



- ◎ 地域医療支援病院
- ◎ 地域がん診療連携拠点病院
- ◎ 病院機能評価認定病院
- ◎ 臨床研修指定病院

## 『 3D fusion image と

### 脊椎内視鏡下手術 』

整形外科部長 山屋 誠司

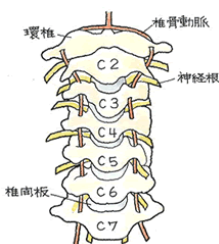


5月1日から整形外科の脊椎脊髄外科分野を担当させていただきます山屋誠司と申します。

脊椎脊髄病で最も重要なことは、診断と神経学的高位を確定させることです。今の痛みや機能障害の原因となっている部位を神経学的診断、機能診断、画像診断によって特定させることにより正確な治療につながります。更にはその原因部位を精密に mm 単位で特定させることで低侵襲手術を中心とした治療に結びつきます。そのための画像診断も近年大きく進歩しています。従来のレントゲン、脊髓造影検査、CT、MRI、脊髓造影検査や神経根ブロックに加え、最近ではワークステーションの高性能化により3次元画像が比較的容易に作れるようになりました。3D-CT と 3D-MRI を重畳・合成することで、骨などの固い組織だけでなく神経や黄色靭帯、椎間板などの柔らかい組織などあらゆる組織を3次元可視化（3D fusion image）する臨床研究を私は近年行ってきました。ワークステーションを利用して術者は事前にコンピュータ画面上で仮想手術も行えます。赴任の数ヶ月前から当院でもこの3D fusion image ができるように、放射線科の皆様には多大なるご配慮いただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

正確な診断と精密な画像診断が可能となれば、脊椎内視鏡下手術を中心とした低侵襲手術をより多くの患者さんにより安心して提供できます。脊椎内視鏡下手術は既に 15 年以上の歴史のある手術ですが、残念ながら東北では広まっていません。しかしその効果は絶大です。元々元気で活動性の高い方がヘルニアや狭窄症からくる疼痛のために仕事や日常生活に大きく支障を来している場合、従来の手術では早期社会復帰が難しいこともありました。内視鏡下手術では2椎間でも16-20mmの傷です。術後5時間で歩行をはじめ、早い方は術後4日で退院されたりします。このような低侵襲手術は我慢強い東北人にこそ必要だと日々痛感しております。残念ながら脊髄症や腰部脊柱管狭窄症も患者さんが病院にくるときには既にかかなり進行しているケースも多くあります。脳梗塞、脳出血では脳に不可逆的なダメージが生じ、神経は再生しないために機能障害が残ります。脊髄も同様に圧迫による変性が進行すれば、徐々に不可逆的変化となります。同じ除圧手術を行っても痺れが残るヒトと残らないヒトに差がある理由はここにあります。どのタイミングで手術

をすれば最適か？残念ながらガイドラインにも回答はありません。明らかなことは除圧手術前の罹病期間や重症度が強ければ強い程、そうでない場合に比べ術後の成績も不良であることです。重症度が強い場合の治療は症状の進行予防目的になる場合もあります。治療にも限界はあります。限りある医療資源で可能な範囲でできることをして参りたいと思います。病院職員の皆様のご尽力・ご高配に改めて御礼申し上げます。今後どうぞよろしくお願い申し上げます。



# 診療科紹介

## 循環器科の紹介です



循環器科 主任部長 吉成和之

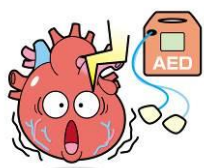
福島労災病院 循環器科は大和田院長先生のもと常勤医 6 名体制でいわき市はもとより浜通り地区の循環器疾患に広く対応しております。近隣の医療機関様と緊密に連携し、常時 24 時間体制で急性心筋梗塞やうっ血性心不全などの救急医療に積極的に対応しております。

外来では心疾患のスクリーニングのため積極的に冠動脈CT、負荷心電図、心臓超音波検査、ホルター心電図、心臓核医学検査などを行い、疾患の早期発見に努め、入院の上心臓カテーテル検査を行います。その中で治療の必要があると判断されれば冠動脈ステントによる拡張等を行います。実際に当院におけるカテーテルによる冠動脈ステント留置術の治療実績は年間平均 100 件強です。

また、昨今患者数が増加している下肢動脈の閉塞性動脈硬化症についても、まだまだ症例数は少ないながらもカテーテルによる治療を行っており、今後も積極的に取り組んでいきたいと考えております。



不整脈の治療については、徐脈性不整脈に対するペースメーカー植え込みは勿論行っておりますが、当院では対応困難な不整脈に対するカテーテルによる焼灼術（アブレーション）、あるいは重症心不全に対する非薬物療法のCRT（心臓再同期療法）の適応がある患者様については福島県立医科大学循環器・血液内科学講座の鈴木 均講師に定期的に来院していただき対応しております。さらにアブレーションについては当院でも行えるよう準備している状況です。



また、地域医療支援病院として看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、心理判定員、MSW (medical social worker) などとともにチーム医療を推進し、患者様が安心して利用できる体制をとっております。勤労者の方々の医療につきましても産業医活動、健康相談を通して対応しております。

最後に病診連携の先生方をお願いします。先生方におかれましては日々の診療に際し、循環器疾患か否か悩ましい患者様に出くわすことも多いかと思っております。そのような場合でもまずは遠慮なくご紹介ください。明らかな心疾患は当然ですが、ご紹介いただければ精査のうえ必要であれば他科と連携し、適切に対処したいと考えておりますのでお気軽にご連絡ください。





## 看護部紹介

# 5階東病棟

当病棟は循環器科 49 床と眼科 3 床の混合病棟です。循環器では心不全、狭心症の患者様が多く、眼科では、白内障手術目的の患者様が入院しています。そのうち 80 歳以上の高齢者が 6 割を占めています。さらに、心臓カテーテル検査や PCI、ペースメーカー植え込み術を受ける患者様の看護や心筋梗塞や重症不整脈など緊急入院による処置や対応が求められ、そのような状況の中で安全・安楽に検査・治療、手術が受けられるように、患者様の安全に対する意識を高めエビデンスあるケアの提供を目指しています。



これからも 5 東病棟をどうぞよろしく！！

さらに、退院に向けて患者様の生活レベルに合った援助ができるように、病棟薬剤師と協力しながら内服薬の自己管理に対する患者指導にも力を入れています。さらに、週一回は医師と心電図の学習会を行うなど知識や技術の向上を図っています。平均年齢が 30 歳と若さあふれる病棟スタッフが自慢です。そして、それぞれが自分の役割を認識し、患者さんにとって一番よい看護を提供しています。



心電図の勉強中。。。

平成 25 年 4 月から 5 東病棟で勤務している 2 年目看護師の藤田愛子です。1 年間はプリセプターやアソシエイトを中心に毎日指導者と一緒に看護業務を行ってきました。その中で看護師として必要な知識や技術を 1 から 10 まで丁寧に指導していただき、毎日少しずつ仕事ができるようになっていくことが、とても嬉しかったです。患者様との関わりの中では、傾聴することの難しさ、気持ちに寄り添うことの大切さを学ぶことができました。また、未熟な私に「ありがとう」と言ってもらえることに喜び



2 年目看護師藤田です！！

を感じ、元気をいただきました。毎日、新しい気づきや発見があり「看護師」という仕事にやりがいを感じています。辛いこともたくさんありましたが、看護師として人として成長させていただきました。これからもスタッフや患者様に対して感謝の気持ちを忘れずに 5 東病棟の一員として成長していきたいです。



# 相談支援センターからのお知らせです



このたび、当院では「がんと就労」をテーマに、市民向け講演会を開催いたします。貴重なお話を聞くことができる大変良い機会ですので、皆様、お誘い合わせのうえ、是非お越しください。

## 地域がん診療連携拠点病院 市民公開講座



**日時** 平成26年10月11日(土)13:00開場14:00開演

**場所** いわき市総合福祉センター(1階多目的ホール)

### サバイバーシップを学ぼう!

講演：「社会の中で、らしく生きる」  
～新しい日常生活をつくるヒント～

講師：一般社団法人CSRプロジェクト  
代表理事 桜井 なおみ 先生

座長：福島労災病院 副院長 武藤 淳 先生



#### 桜井なおみ先生／プロフィール

東京生まれ。大学で都市計画を学んだ後、卒業後はコンサルティング会社にて街づくりや環境学習などの仕事に従事。自らのがん罹患経験から、小児がん経験者や就労世代のがん経験者への支援の必要性を感じ、活動を開始。NPO 法人 HOPE プロジェクト理事長、一般社団法人 CSR プロジェクト理事長、キャンサーソリューションズ(株)代表取締役社長。海外のがん関連学会参加を含め、日本で Cancer Survivorship を広げるべく東奔西走中。第21回人間力大賞会頭特別賞、社会イノベーター公志園 2012 等受賞。



参加費  
無料  
申込不要

○主催：福島労災病院

○お問い合わせ先：福島労災病院 相談支援センター 千葉 和義

Tel 0246-26-1111 Fax 0246-26-1322



# オープンハウスのご案内

## (病院見学会)

平成26年11月9日(日) 10:00~13:00 開催

当院では、地域市民の皆様や患者様に、当院の果たしている役割や機能についてご理解を深めていただくこと、また地域や入院患者の皆様にも身体的・精神的な癒しを提供することを目的として、オープンハウス(病院見学会)を実施しております。

オープンハウスでは、診療の内容、研究の成果などをパネル展示したり体験コーナーを設置します。また、今回は特別公演として磐城桜が丘高等学校の合唱部によるコンサートが開催されます。

当日は9:30~13:30まで、駐車場を無料開放します。ぜひこの機会に当院を訪れ、色々な体験をしてみてください。



看護部では、アロマハンドマッサージ、身長・体重・体脂肪の測定、健康相談などを行います(〇〇)



栄養管理室では、栄養相談、栄養剤等の案内、豚汁の無料配布を行います。

外科外来では、外科手術器械の展示、電気メスの体験コーナーがあります。



消化器科外来では、内視鏡器具の展示やデモンストレーションを行います。



(※写真は昨年のオープンハウスの様子です)

# 地域医療連携室だより



**病診連携協議会、病診連携登録医の先生方との懇談会が行われました！**

平成26年9月4日(木)にいわきワシントンホテル椿山荘において行われました「福島労災病院病診連携協議会」及び「病診連携登録医・紹介医等の先生方と福島労災病院との合同

懇談会」は院内外より100名を超える皆さまに御来場いただき大盛会となりました。

病診連携協議会においては、当院の紹介・逆紹介の実績の推移などを含め病診連携登録医の状況についての報告や昨今の地域医療問題に関する議論が行われました。

続く講演会では、まず高見事務局次長より、4月から常勤医師が着任した当院泌尿器科について、診療内容等を紹介する講演を行いました。次いで1月から着任した石塚内科主任部長による講演(演題『腫瘍内科について』)が行われました。講演を通じ、少しでも当院両科についてのご理解を深まったのであれば幸いと存じます。また、御来場頂いた皆様から大変参考になったとの御言葉を頂き、当院職員一同心より感謝申し上げます。



その後の懇親会においては、日頃よりお世話になっている先生方と直接お話しできる貴重な機会を得ることができました。日常業務では毎日のようにお世話になっている連携登録医・紹介医の先生方ですが、実際にお顔を拝見する機会はなかなかないのが実情です。今回の機会は地域医療連携において欠かせないフェイス・トゥ・フェイスのお付き合いを深めることにもつながり、今後のいわき地域における医療連携がより一層緊密なものになるに違いないと職員一同確信しております。

今後とも、当院及び当院病診連携業務へますますの御理解・御支援を賜りますよう何卒よろしくお願いいたします。

石塚先生から腫瘍内科の紹介がありました。



病診連携登録医の先生方と当院の医師による懇談会です。たくさんの先生方にお集まり頂きました。



いわき市医師会会長長谷川先生よりご挨拶を頂きました。



# “病診連携登録医のご紹介”



当院の病診連携登録医の先生をご紹介します。  
 今回は長谷川整形外科医院 院長 長谷川徳男先生です。



長谷川整形外科医院  
 長谷川 徳男先生



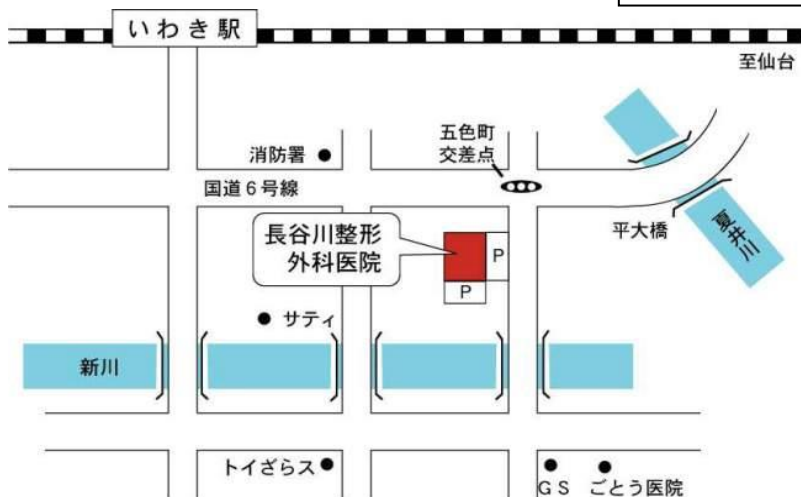
長谷川整形外科医院  
 いわき市平字五色町78  
 TEL0246-25-5691

長谷川整形外科医院では、整形外科疾患の他に巻爪・陥入爪・肥厚爪・爪白癬の治療を得意としております。自分自身が巻爪で困っているために色々な治療法を探し、自分の足で試して工夫と改良を重ねてから患者さんの治療に採用しています。平成14年から爪の治療に本格的に取り組み始め、市内外の開業医や勤務医の先生方から爪でお困りの患者さんを御紹介頂いております。お陰さまで大学時代には大嫌だった学会発表や論文執筆も、今では医師会活動のストレスを解消する手段の一つになっています。

巻爪・陥入爪の治療には、抗生剤の軟膏や内服、アンカーテーピング、爪縁部分切除、抜爪、手術などがありますが、治療に難渋することも少なくありません。当院では、独自に開発したコットン充填固着法、超弾性ワイヤーによる矯正法の2つを基本として、治療難渋例には手術（フェノール法）を行う方針として『いわきの爪治療センター』を目指しております。

## 診療時間のご案内

月、火、水、金	AM8:30~12:00、PM2:00~PM6:00
土曜	AM8:30~12:00、PM1:30~PM4:30
日曜、祝日	AM8:30~12:00
休診日	木曜、祝日の月曜、年末年始、お盆



《特別診療：巻爪、陥入爪》

平日午後の電話予約制。

土曜日の午後は巻爪優先となります。

巻き爪、陥入爪の方はお電話でご予約ください。

TEL0246-25-5691



# こんにちは！ オアシス MSC です。

今回は、現在売店1番の人気商品を紹介します。  
それは、今年2月の販売開始より大好評の今治タオルです！全国的にもとても人気が高く、なんといってもその品質のよさが1番の理由です。洗えば洗うほどやわらかくなり、肌触り抜群です。湯上りタオルやゲストタオル・ハンカチなど取り揃えております。

また、手ぬぐいタオルは絵柄もたくさんあり、ご当地キャラや季節ものもたくさんありちょっとしたプレゼントにも最適な商品です。

では、人気絵柄の紹介をいたします。

ふくろう	ふくろうは、不苦労！福労！です。
豆かえる	無事にかえる！元気にかえる！お金がかえる！
くまモン	ご当地キャラ王者！入荷するとすぐに売れてしまう人気もの！
バリイさん	くまモンに次ぐ人気者！地元今治のゆるキャラ。
ルージュ	おしゃれな女性に大人気！

このほかにもたくさんの商品が並んでいます。ぜひ、店内を覗いてみて下さい。



10月は、ハロウィンセールを開催中です！  
ぜひ、売店へお立ち寄りください！スタッフ一同お待ちしております！！



## オアシスMSC

～ 目 次 ～			
■山屋整形外科部長紹介	…P 1	■診療科紹介（循環器科）	…P 2
■看護部紹介（5東病棟）	…P 3	■相談支援センターから	…P 4
■オープンハウスのご案内	…P 5	■地域医療連携室だより	…P 6
■病診連携登録医紹介	…P 7	■オアシスMSC（売店）紹介	…P 8